

14 学 校 図 書 館 教 育

幼稚園・保育園、小・中学校及び高等学校における図書館の利用指導、読書指導、図書館の運営上の諸問題について協議し、学校図書館教育の向上・充実を図ってきた。

(1) 長野県図書館大会

- ア 主 催 長野県教育委員会 長野県図書館協会
イ 期 日 令和4年10月29日(土)
ウ 会 場 主会場：飯田市(飯田文化会館・飯田市ムトスぷらざ)
※ オンライン開催

1 大会テーマ

『一人ひとりによりそう図書館になろう』

～読書の意味を再考し、図書館の役割やあり方を考える～』

2 趣 旨

新型コロナウイルス感染症の感染拡大は、暮らしの根本である人と人との関わり方を大きく変えることになりました。大人の働き方だけではなく、子どもたちの学ぶ環境も急速にデジタル化が進み、この流れはコロナが終息した後も変わらないことが予想されます。

また、気候変動による気象災害の激甚化や農林水産業への影響などが、目に見える形で表れ始めており、持続可能な社会を目指す取り組みが大きく取り上げられています。

社会が大きく変化する中で、人が幸せに暮らしていくためには、自ら考え学び続けていくこと、地域の中で人と人が関わりながら 共に活動していくことが必要とされています。

図書館で、コロナ禍に多くの人々が求めたのは現代の古典ともいえる文学や哲学等の作品でした。また、自己実現や課題解決のための情報が求められました。

今大会では、絵本や物語、文学や人文分野の読書を通して心を豊かにすることと、暮らしや地域を豊かにするために、必要とする情報を入手して活用するという2つの側面から、図書館が一人ひとりの読書や、学ぶこと知ることによってどう応えられるかについて考えたいと思います。

図書館はどんな時代にあっても、誰にとっても、どの年代の人にとっても、一人ひとりの思いや暮らしによりそう存在でありたい。大きな変化の時に、あらためて人にとって読書とは何かを問い直すと共に、家庭や学校、地域で活用される図書館づくりを考えます。

3 日 程

9:30～9:45 開会式

9:50～11:30 基調講演

講師：新井 紀子 氏

演題：「AI 時代を生きるための力 ～読解力の重要性と読書の意義～」

12:30～15:25 分科会

分科会①：「こどもの読みたい気持ちを育てるために

～自発的な読書習慣形成に向けて～」

分科会②：「図書館が、知ること・学ぶことにどう応えられるか

～ICT とベストミックスを図る図書館のあり方」

・小学校「本と ICT を活用した授業実践」山本小学校

・中学校「探究活動の導入ー1人ー探究、探究タイム」飯田西中学校

分科会③：10月28日（金）大学部会（オンライン開催）

分科会④：11月11日（金）高等学校図書館部会（ハイブリッド開催）

（2） 各地区学校図書館教育研究大会

地 区	期 日	会場校（小・幼）	会 場 校（中）
北 信	11月30日（水）	長野市立綿内小学校	長野市立松代中学校
東 信	11月1日（火）	本原小学校	真田中学校
南 信	県大会を兼ねる		
中 信	10月14日（金）	生坂村立生坂小学校	生坂村立生坂中学校